

# 垂水一心

編集：垂水中央中PTA広報文化部 発行：垂水中央中学校PTA

垂水一心

第24号 March 2018

印刷：(有)垂水中央印刷

かけてきました。私を産んでくれたことや今まで育ててくれた感謝として少しづつ親孝行をしていきたいです。

中学校に入学し、好き嫌いがはっきりしたり、友達関係、上下関係を学んだりしていることを学びました。新しい友達との出会い、先生方との出会いもありました。その中で私が一番嬉しかったことは、新しい友達との出会いです。この二年間で信頼できる友達にたくさん出会えました。言葉にならないくらい嬉しかったです。ある友達からは「何かあったら相談してね。」という優しい言葉を、また、ある友達は、「そんなこと深く考えなくていいんじゃない。」と気持ちを楽にしてくれる言葉をかけてくれました。その言葉ですぐに助けられ、そのおかげで自分の悩みを友達と話し合えるようになったり、苦難に正々堂々立ち向かえるようになったりしています。次は、自分が友達を助けたいと思います。

今の私にできること。頑張ることができること。それは、今できることを精一杯やり遂げようとすること。自信につながると思っています。これからはいろいろなことに挑戦して、目標を達成できるように頑張っていきたいです。

舞台上上がり、作文を発表する子どもたち。四年前の半成人式を思い出しました。あの頃よりも将来のことを真剣に考え、それぞれの目標に向かって頑張りたいという気持ちがとても伝わってきました。二年生全員による群読は、とても力強く、心に響きました。堂々とした姿に成長と頼もしさを感じた立派な立派な立派な夢の実現に向かって、より一層努力し力強く進んでいってほしいと思います。

## 今年度を振り返って

### 各学年

#### 1年部 和田 朝美

真新しい制服に身を包み中学校の門をくぐったあの日から一年。宿泊学習、体育大会、文化祭と色々な行事があった中で自分自身が強くなり、また責任を持ち行動する姿にほこらしくもあり、成長したなあ実感しています。それもまた先生方のご指導があったからこそ歯をくいしばって頑張ってきたと思っています。その勢いで立派な二年生として頑張っていきたいです。そして、校長先生を始め先生方や保護者の皆様一年間ありがとうございました。

#### 3年部 前田 速美

全ての行事が最後となる、とても大切に、どこもなく淋しさを感じながら過ごしてきた平成29年度。親子ともども、初めて中学校生活で不安な気持ちでスタートしました。校長先生はじめ全教職員の皆様、中央中の心優しい生徒、親しく接して下さった保護者の方々に出会え、おかげ様で無事卒業式を迎えられそうです。心から感謝申し上げます。卒業後も、友を思う心を忘れずに歩いていってほしいなと思います。

#### 2年部 美坂 恵

中学校生活の中でも一番の楽しみであった修学旅行。長崎では、各班ごとにタクシー研修を体験したり、軍艦島見学など貴重な時間を過ごせたことと思います。

体育大会や文化祭、合唱コンクール等、全ての行事をクラス全員で真剣に取り組み何もかも大成功!!見ている我々保護者も、たくさんの感動をもらいました。

四月からは三年生。これから進路に向け、一日一日を大切に、更に充実した一年になることを願います。これまで、温かく指導して下さった先生方、本当に有り難うございます。

## 卒業にあたって

PTA会長 菅井 政茂

私の子どももあと一か月足らずで垂水中央中学校を卒業します。あつという間の三年間でした。まだ幼い顔で迎えた入学式、その顔が今やたくましい顔に成長しました。

私はPTAの会長を二年間つとめさせていただきました。その間、至らないうところも多々あったとは思いますが、たくさんの方々に支えられ、ここまで来ることができました。心より感謝申し上げます。

また立场上、体育大会や文化祭では特等席で観覧させていただき、子どもたちからたくさん感動をいただきました。合唱コンクールでの子どもたちの涙は、精一杯頑張った証。見ている人の心に大きな感動を与えたことですよ。

この子どもたちの瞳を見てみると、自信たっぷりでも今にも飛び出していってしまおうです。しかし、中学校を卒業するとまた未知の世界が待っています。私たち保護者は少しづつ距離をとりながら、もうしばらく見守らせていただきます。

最後に卒業する子どもたちとその保護者の方々とお世話になった教職員の方々に心からのお礼を申し上げます。終わりにしたいと思います。ありがとうございます。



# おめでとう!

### 永遠のわれらが母校

- 一、桜舞う豊けき郷に 本城の清き流れに あゝわれら三年の友と 永遠に結びてゆかん
- 二、つつじ咲き 耀う丘に 風わたる五月の空に 永遠にかけかけてゆかん
- 三、錦江の潮の行手に 刻みゆく三年の学び 永遠にまもりてゆかん
- 四、火の島の熱きころは よろこびも悲しみの日も あゝわれら生きた日々 永遠のわれらが母校へ(く)返し

菅原忠宣 作曲  
藤尾清信 作詞

## 研修部

部長 岩元 ゆかり

今年度の研修視察は、垂水高校・樟南高校へ行ってきました。垂水高校では生徒の皆さんが授業を受けている姿がとても良く感じました。樟南高校も広い設備の中、すれ違う生徒の皆さんにとっても元気のよい挨拶をしていただいていたのが印象的です。

今年度からは家庭教育学級も活動の一つとなり、色々と学ぶことができました。一年を通して、参加していた皆様ご協力ありがとうございました。

## 保健体育部

部長 久保純一

今年度の保体部の活動は六月の市P連バレーボール大会への参加、学校保健委員会への参加、九月の体育大会での見回り、十二月の長距離走大会での誘導を行いました。

各活動において行き届かぬ点多々あったと思いますが、皆様のおかげで無事に一年を終えることができました。活動に御参加、ご協力いただきました先生方、保健体育部員の皆様及び保護者の皆様、本当にありがとうございました。

## 広報部

部長 安藤 幸子

今年度の環境整備部の活動も、奉仕作業を残すのみとなりました。夏休みの資源回収と奉仕作業は、暑中でありながら大変な作業でしたが、運動場や校庭の雑草もきれいに刈られ、気持ち良く二学期を迎えられたと思います。

文化祭に併せて行われたバザーでは、ご家庭の雑貨など、多数の物品を提供していただきました。皆様のご協力に感謝いたします。

## 編集後記

担当2学年 広報部  
お忙しい中、原稿をお引受けいただきありがとうございました。

## 旅立ちの時を迎えて

校長 明石 浩久

九か年の義務教育を終了し、卒業を迎える三年生の保護者の皆様にご挨拶を申し上げます。

ともに三年間を過ごす中で、子どもたちは心身ともに大きく成長してくれました。その姿は、学校行事等でご覧いただいたとおりです。これまでで人数の最も少ない三年生でしたが、自ら為すべきことを自覚し、互いに支え合いながら歩みを進めてくれた八十四人でした。本校八年目の伝統を誠実に刻んでくれた八十四人でした。

いよいよ旅立ちの時です。寂しさは増すばかりですが、卒業生一人一人が輝く未来を、幸せな人生を歩んでくれるよう願ってやみません。

ご心配おかけしたことを、行き届かなかったことをおわびいたしますとともに、これまでお寄せいただいた保護者の皆様のご理解と心強いご協力に対し、深く感謝を申し上げます。ありがとうございます。

